

学位論文審査の要旨

論文提出者	松原一生
論文審査委員	(主査) 朝日大学歯学部 教授 藤原 周 (副査) 朝日大学歯学部 教授 勝又 明敏 (副査) 朝日大学歯学部 教授 友藤 孝明
論文題目	破砕振動による疑似的食感の付与
<p><u>論文審査の要旨</u></p> <p>本論文は、米菓の食感を官能評価により解析した。次いで口腔内で破砕・咀嚼される米菓からの振動を振動感知装置を組み込んだ口蓋床タイプの口腔内装置を用いて測定した。さらに、口腔内で振動を再現し疑似的食感を与えることが可能であるかを検討したものである。その方法として、硬さの異なる米菓 10 種の食感の官能評価と因子分析を行い、食感に特徴の差がある 3 種類の米菓を選択した。その 3 種類の米菓を口腔内振動感知装置を用いて、口腔内で破砕される振動を記録した。次いで再び振動を口腔内に付与することで、人は振動を食感と感じるか検討している。方法の詳細は論文内容要旨の通りである。</p> <p>その結果、米菓の食感の特徴は硬さの大きいグループ、折れやすさの大きいグループ、硬さも折れやすさも無い 3 グループに食感を分類することができた。床構造を用いた口腔内装置により、米菓咀嚼時の破砕振動を採取することができた。さらに、米菓咀嚼時の破砕振動を口腔内に与えることにより、人は振動を食感と認識できることを明らかにした。</p> <p>審査委員は、本論文の研究成果を高く評価し、博士（歯学）の学位を授与するに値するものと判定した。</p>	